

法話 いのちの葉
必ずまた会える
武田 晋師 龍谷大学講師

安楽浄土あんらくじょうどにいたるひと
五濁悪世ごじゆくあくせにかへりては
釈迦牟尼仏しゃかむにぶつのごとくにて
利益衆生りやくしゆじやうはきはもなし
浄土和讃じやうどわさん

「別れ」の時

3月となりました。この季節は、卒業や退職など、ご縁のあった人びととの別れの季節でもあります。親しい方々との別れは寂しいですが、人生においては、通過点であったり、新たな生活への一歩という節目でもあります。

人生の別れの中でも、肉親や近い人との死別ほどつらく、悲しいものはないでしょう。今生は、愛する者と必ず別れなければならぬ愛別離苦あいべつりくの世でありま

すが、惜別せきべつの念はつきません。

しかしながら、同じお念仏のみ教えをよるこぶ人びとには、再び出会う世界があります。それは阿弥陀さまのお浄土です。お浄土は、煩惱ぼんのうが消え去り迷いを超えた世界ですので、今生での出会いとは違いかたちかもしれないかもしれませんが、仏さまのさとの世界で俱ともに一処いっしょで会える(俱会一処)のです。

親鸞聖人は晩年、「目も見えなくなってきました。何についても忘れがちになり」と吐露され、「きつとあなたより先に往生するでしょうから、お浄土で必ず必ずあなたをお持ちしております」とおっしゃられていました。亡き方々が待っていてくださる世界、そのお浄土の入口は、私の現前にお念仏の声となってひらかれているのです。

私を導くために

そのようなお浄土での再会は、私たちの願いや欲を叶えるものではありません。お浄土でおさとりを開いたならば、不可思議ふかしぎなはたらしきをもつて、自由自在に迷いの境界である娑婆世界しゃはに還り来て、有縁うえんの人びとを導くのです。

そのことをご和讃には、「阿弥陀仏のお浄土に往生した人は、さまざまに濁りと悪に満たされた世に還り来て、お釈迦さまと同じように、どこまでも全てのものを救うのである」と讃嘆さんたんされています。

私に巧みな手だてで仏法を伝え、お浄土に向かわせてくださるのは、もしかしたら、お念仏をよるこばれた亡き方や身近な念仏者だったのかもしれない。親鸞聖人にとっては本師と仰がれたお師匠さま、法然聖人こそ、そのような存在で

ありました。このように、往ったきりの世界でないのもお浄土の世界でありました。

本願寺新報 令和3年3月1日号掲載



住職より

コロナ禍3年目となり、感染者数が横ばいから減少へと転じてきたように見えてきました。

油断は禁物ですが、コロナ後の予定を考え始めた方もおおいのではないでしょう。今年の秋の報恩講を、例年のようなかたちでお勤め出来るように、希望を持って状況を見まもりたいと思います。

団体参拝

親鸞聖人お誕生八五〇年
立教開宗八〇〇年をお祝いし
て慶賛法要が令和五年の三月
から京都の西本願寺で勤まり
ます。

芝組の団体参拝は、令和五年
の四月十一日朝に東京を出発し
て、同日午後の法要に参拝しま
す。その後、リーガロイヤルホ
テルで一泊し、翌日に観光をし
て帰京する予定です。

興味のある方は、住職・坊守
にお声をおかけ下さい。

彼岸会法要のご案内

彼岸とは、仏さまのさとり
の世界、お浄土のことです。様々
な煩惱に生きる私たちの生活の
中で、夕日が真西、お浄土の方
向に沈む春分の日を中心とした
1週間、彼岸（お浄土）を思い
ながらお勤めする法要です。

教誓寺彼岸会法要

3月21日(月) 春分の日

午後2時より

ご都合のつく方は、
時間に合わせて
お参り下さい。

〇一緒に勤めましょう

*お彼岸の期間は

春分の日の前三日間と
後の三日間の七日間です。
今年は

3月18日(水)～24日(火)
です

また、19日～21日は人出
も多くなりがちですので、
平日にお出かけ下さるとゆ
ったりとお参り出来ると思
います。

お出かけに出来ない時は、
お寺にご連絡を頂けば、お
花とお線香をお供えして、
皆様に代わっての墓参をお
引き受けします。

〇新型コロナウイルス対策
蔓延防止措置が延長にな
り、お彼岸の時期にかかり
ます。

寺の者は全員3回目のワ
クチン接種を済ませました。
お住まいの地域によって
は、接種時期がかなり違
いますので、予防策は今ま
でも通りお取り下さい。
お寺では、手指消毒とマ
スク着用・次亜塩素酸によ
る空間除菌や定期的な空気
の入れ換えなど対策を取っ
ています。

もう少しで元通りの生活
がかえってくるとおもいま
す。それまで、もう少し一
緒に我慢して過ごしまし
ょう。

蓮の植え替え

今年もお彼岸が終わった
ら、蓮の植え替えを行いま
す。

蓮の鉢をひっくり返して、
昨年秋以降に育った蓮根を
選別します。一番大きな鉢
に二株・他の鉢には一株だ
け植え付けます。

掘り上げた蓮根の大きな
元気な物から使いますが、
あきらめるには惜しい蓮根
も出てきます。

もしよろしければ、おう
ちで蓮を栽培してみません
か。日当たりの悪いお寺で
も咲きましたので、日当た



りの良い場所で育てれば、
きれいな花を咲かせてくれ
るでしょう。

維持(会)費

進納のお願い

教誓寺総代・世話人一同

令和4年度の

教誓寺「維持費」のご進納
をお願いします。

詳しくは、同封の別紙
教誓寺維持費(護持会費)
納入のお願いをご参照下さ
い。

数便貯金の口座をお持ちで
したら、通帳を郵便局に持っ
て行って、口座からお支払い
になる
とお得です。



浄土真宗本願寺派 圓生山 教誓寺
10810073
東京都港区三田 一十二一十一
〇三(四五)二二九
kyouseiji@js4.so-net.ne.jp